

令和5年度 事業報告

社会福祉法人 玉名市社会福祉協議会

基本目標の取り組みと評価

基本目標Ⅰ 誰もが適切な支援を受けられる仕組みづくり

①わかりやすい情報提供と啓発活動の充実 ②相談しやすい体制の構築とアウトリーチの充実

幅広く市民に社協事業や地域福祉活動への参加や関心を促すため、広報紙きずな、ホームページへの掲載、事業チラシなどを作成するほか、ホームページやSNSとの連動性を高めることにより、紙面で伝えきれない情報や最新情報を得られるよう情報提供の充実に努めた。

市民が日常生活において、抱えているさまざまな困りごとや諸問題に対し、心配ごと相談や無料法律相談を実施し、必要な情報提供と専門的な助言などを行い、問題の早期解決を支援した。

子どもやその保護者が、適切な施設や教育・保育・保健その他子育て支援事業を円滑に利用できるよう、きめ細かな情報提供や相談・助言などを行い、子育ての総合的な利用者支援を行った。

また、包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係機関とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援などを幅広く把握し、相談を受け、適切な保健・医療・福祉サービスや制度の利用につなげるなどの支援を行った。

これからもより多くの住民が情報を活用できるようさまざまな媒体を活用し、わかりやすく最新の福祉情報の提供に努めるとともに、さまざまな生活課題に対する不安の解消と課題解決に向けた助言や支援、また専門機関への適切な橋渡しなど、相談支援体制の充実に図り、地域社会からの孤立、サービスや支援の拒絶など、必要な支援につながらない人へ積極的に働きかけ、課題解決に取り組む。

基本目標Ⅱ 生活を支える連携した体制づくり

①適切な福祉サービスの提供と量や質の充実 ②包括的な支援の充実

子育て家庭の仕事と育児の両立を応援するため、ファミリーサポートセンターでは市民相互による子育て支援に取り組み、安心して働くことのできる社会環境を築き、地域で子育てできる環境づくりを推進した。また、外出支援サービスの実施や福祉バスを運行し、高齢者の移動支援や交通手段の確保に努めた。

利用者本位の福祉の実現を目指し、適切な介護サービスの提供や、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が十分でない方の権利擁護に関する相談や支援活動、成年後見制度の利用促進や後見活動に取り組んだ。また、生活福祉資金や高額療養費の貸付とその相談を行い、経済的自立を支援した。

これからも地域で誰もが安心して自分らしく生活していくために、必要な時に適切な支援を受けられるよう福祉サービスの充実に努め、地域の組織や団体、関係機関、事業所などと連携・協働し、支援を必要とする人や世帯を、包括的かつ継続的に支援できる体制づくりを進める。

基本目標Ⅲ 安心して暮らせる支え合いと助け合いの地域づくり

①地域における支え合いや支援の強化 ②地域ぐるみの見守り体制の充実

③災害に対する備えの強化

認知症高齢者などが住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる社会を目指し、認知症地域支援推進員を中心に認知症の方やその家族を支援するやさしい地域づくりに向けた活動や、認知症初期集中支援チームを設置し、早期診断・早期対応に向けた支援に取り組んだ。また、高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向け、第2層圏域ごとに生活支援コーディネーターの配置と協議体の設置に取り組んだ。

住民が主体となり、つながりの中でお互いに支え合える地域社会を構築することを目指し、日常的な見守りや声掛け活動を推進する福祉協力員の設置と、ふれあいネットワーク代表者会議の開催や地域住民が集う場に参加し、運営支援と活動の活性化を図った。

また、生活サポートセンターでは、地域で活躍する支え手の養成と住民相互の支え合い活動で高齢者の日常生活を支援した。

大規模災害が起きた際の速やかなセンター設置と円滑な運営を実現するため、災害ボランティアセンター設置訓練を実施し、多くのボランティアが効果的かつスムーズに活動できるよう支援体制の構築を図り、安心して暮らせる環境づくりを進めた。

これからも身近な地域を舞台に、そこに暮らす住民が主体となり、地域のさまざまな福祉課題の発見・共有・解決のしくみづくりを目指すとともに、地域福祉活動への参加を促進し、人と人、人と地域がつながる仕組みづくりを進める。

基本目標Ⅳ 地域で気軽につながれる環境づくり

①共に生きる社会づくり ②交流・ふれあいの促進

③地域活動の担い手の育成 ④地域活動やボランティア活動の推進

教育機関と連携し、児童や生徒が地域福祉への理解と関心を高め、共生の地域づくりを進めるための福祉学習の実施や、子どもの発達にあわせた関わり方を学ぶ場の親子育ちの応援学級、不登校やひきこもりで悩んでいる保護者やその家族を対象とした家族教室を開催し、子育てに関する不安や悩みの軽減と参加者同士の語り合う場をつくり、育児力の向上と社会的孤立の防止に取り組んだ。市民後見人養成講座の開催をはじめ、地域の担い手となる人材の発掘・育成するため、さまざまな養成講座や講習会、研修会を実施するとともに、各種福祉団体・ボランティア団体の活動支援や教育機関へ助成金を交付するなど、地域活動・ボランティア活動の活性化を図った。

高齢者や子どもたちのふれあい事業や福祉まつりなど、多くの住民がふれあいと交流を深め、健康や福祉問題、地域福祉を共に考える場づくりに取り組むとともに、住民が主体的に健康づくりや介護予防に取り組む体制を支援した。

これからも地域住民が相互に支え合う意識づくりと活動を担う人づくりに取り組み、地域に住む人同士が知り合い、支え合う意識を育むことができるよう、地域での交流の場づくりを進めるとともに人と人とお互いを理解し、尊重し合うことができるよう福祉教育の充実に取り組む。

また、地域に住む人の豊富な経験や知識を地域の活動に活かすためのきっかけづくりや地域で活躍する場を設けるなど、地域福祉活動の活性化に取り組む。

事業一覧

基本目標Ⅰ 誰もが適切な支援を受けられる仕組みづくり

(1) 広報誌発行事業	5
(2) ボランティア情報誌発行事業	
(3) ホームページの管理運営	
(4) 心配ごと相談事業	
(5) 無料法律相談事業	
(6) 利用者支援事業〈市受託事業〉	
(7) 地域包括支援センター運営〈市受託事業〉	6

基本目標Ⅱ 生活を支える連携した体制づくり

(1) ファミリーサポートセンター事業〈市受託事業〉	9
(2) 外出支援サービス事業〈市受託事業〉	10
(3) 福祉バス運行事業〈市受託事業〉	
(4) 居宅介護支援事業	
(5) 訪問介護事業	11
(6) ふれあい援助事業	
(7) 居宅介護・重度訪問介護事業	
(8) 地域福祉権利擁護事業	
(9) 安心生活支援事業	
(10) 法人後見事業	
(11) 成年後見制度市民後見人養成講座開催事業〈市受託事業〉	12
(12) 成年後見制度生活支援員雇用補助事業〈市受託事業〉	
(13) 生活福祉資金貸付事業	
(14) 福祉金庫貸付事業	
(15) 高額療養費等貸付事業	
(16) 福祉機器等貸出事業	
(17) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営	13

基本目標Ⅲ 安心して暮らせる支え合いと助け合いの地域づくり

(1) 認知症地域支援推進員等設置促進事業〈市受託事業〉	
(2) 認知症初期集中支援推進事業〈市受託事業〉	14
(3) 生活支援体制整備等事業〈市受託事業〉	
(4) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業〈市受託事業〉	15
(5) ふれあいネットワーク事業	
(6) 福祉協力員設置事業	16
(7) 地域生活支援活動推進事業(たまな生活サポートセンター)	
(8) 災害ボランティアセンター機能強化事業	17

基本目標Ⅳ 地域で気軽につながれる環境づくり

(1) 総合的な学習の支援	18
(2) 発達障害児子育て学習支援事業（親子育ちの応援学級）	19
(3) 不登校・ひきこもりで悩む家族のための支援講座（家族教室）	
(4) 福祉現場実習の受入れ	
(5) 高齢者水中ウォーク〈市受託事業〉	20
(6) 男性シルバー料理教室	
(7) 手話体験教室	
(8) 救急法等の講習活動	21
(9) 地域福祉団体合同研修会	
(10) 福祉功労者表彰	
(11) 地域子育て支援拠点事業（たまっ子らんど）〈市受託事業〉	
(12) 夏休み子どもデイサービス事業	22
(13) ワークキャンプ事業	
(14) ちびっこ広場遊具の修理	23
(15) 高齢者ふれあい事業	
(16) 高齢者と子どものふれあい事業〈市受託事業〉	
(17) ふれあいいきいきサロン推進事業	24
(18) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業	
(19) 福祉まつり	
(20) ボランティアセンター運営〈市補助事業〉	
(21) 福祉協力校事業	25
(22) 特別支援学級への助成	
(23) 福祉団体等との連携と活動支援	
(24) 指定管理者施設の管理運営〈市受託事業〉	

基本目標以外の事業

(1) 理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の運営	26
(2) 社会福祉協議会会員募集事業	27
(3) 共同募金運動への協力	
(4) 日本赤十字社会員募集への協力	28

令和5年度事業報告

基本目標Ⅰ 誰もが適切な支援を受けられる仕組みづくり

(1) 広報誌発行业

社協活動の周知とボランティア活動、地域福祉に関する情報提供を行うため広報誌「きずな」を毎月発行した。5月号よりカラー印刷に変更し、見やすく読みやすい紙面づくりに努めた。

【発行日】毎月1日発行(奇数月8ページ、偶数月に4ページ)

(2) ボランティア情報誌発行业

市民へ幅広く情報提供するために、社協広報誌「きずな」に募集情報や講座の情報を掲載した。また、ボランティア団体の活動を紹介し、ボランティア活動の啓発を行った。

(3) ホームページの管理運営

社協事業や活動、福祉情報をインターネット上に公開して市民に参加を促すとともに各種サービスの申請書等をホームページに掲載し、利用者の便宜を図った。

【ホームページ URL】<http://www.tamasha.jp/>

(4) 心配ごと相談事業

地域住民の生活上の困りごとの身近な相談窓口として、社協職員が随時相談を受け付け、内容に応じた福祉サービスや関係機関へつなぎ、心配ごとの早期対応に取り組んだ。

(5) 無料法律相談事業

市民の日常生活におけるさまざまな悩みの中で、法律的な知識を必要とする諸問題について、専門的なアドバイスを受ける機会を提供した。

【開催日】毎月第3木曜日 14:00～16:00 1組30分

【場所】玉名市福祉センター

【相談員】弁護士

【利用件数】37件

(6) 利用者支援事業〈市受託事業〉

子どもやその保護者等が、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう情報提供や必要に応じた相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等に取り組んだ。

【相談実績】

(単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	5	4	3	2	6	4	5	5	8	6	6	6	60
電話	0	0	1	2	0	0	1	3	3	4	1	2	17
訪問支援	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	1	1	6
合計	5	4	4	5	6	5	7	8	11	11	8	9	83

▶広報活動

- 子育て応援サイト「たまログ」の運営管理
- 「子育てハンドブック」の発行(年1回1, 800部)
- 子育て支援に関する情報誌「こそだてのわ」の冊子発行(年1回1, 300部)
- 子育て支援センターたまっ子らんど便りへの掲載(毎月)

▶関係機関との連携

会議人	内容
子育て支援センター会議(毎月)	活動状況の報告、情報収集・交換、意見交換
利用者支援事業定例会(毎月)	活動状況の報告、相談内容・ニーズ等の情報収集及び交換
こそだてのわ会議(奇数月)	子育て支援事業所の情報収集・交換、研修会 *玉東町・和水町・南関町の参加
子育て支援課合同会議(毎月)	活動状況の報告、情報収集・交換、意見交換 *利用支援事業・地域子育て支援拠点事業・ファミリーサポートセンター事業合同

▶講座等の開催

①ひなた学級

初めて乳児を持つ保護者の育児への不安や悩みを語る場と子の成長と関わり方について学び、育児不安の軽減と仲間づくりを図る内容で実施した。

【開催日】毎月第3金曜日 13:00～15:00

【対象者】第1子の子と保護者

【内容】・助産師を交えて座談会（毎月）

・心理士を交えて座談会（8月25日、10月27日、2月29日の3日間）

【参加者】延べ107人

②プレパパ・プレママ学級

初めての赤ちゃん（出産）を迎えるママの心身の変化やパパの育児参加を考え学ぶことによって、精神的な不安の解消と身体的な負担の軽減を図り、併せて子育ての幅広い情報を提供する内容で実施した。

【開催日】7月28日（土）、11月11日（土） 10:30～12:00

【対象者】もうすぐ父親・母親となる方

【内容】先輩パパの講話と沐浴指導・妊婦体験、助産師を交えて座談会

【参加者】6組

(7) 地域包括支援センター運営〈市受託事業〉

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、効率的・効果的に実態把握を行い、支援が必要な高齢者に対して適切な支援や継続的な見守りを行った。また、地域におけるさまざまな機関や関係者とのネットワークを構築し、新たな問題発生防止、早期対応に努めた。

①総合相談等支援業務

適切な相談対応を行うため、3職種を2チームに分け相談内容に応じてチーム内の複数の職種で対応し情報共有するチームアプローチによる体制をとった。また、身近な相談場所の設置のため支所へ職員を配置し、より地域に密着した支援体制を確保できるように努めた。

【相談対応状況】

(単位：件)

相談内容		相談の形態				
		電話	訪問	来所	その他	合計
ケアマネ 日常業務	介護支援専門員相談事業	59	12	9	1	81
	ケアマネジメント等	89	18	5	3	115
支援困難事例相談事業		80	22	11	12	125
介護や介護保険等の福祉の相談	介護保険サービス	1,394	387	239	47	2,067
	地域支援事業	7	3	3	1	14
	地域支援(任意)事業	1	0	0	0	1
	高齢者在宅福祉事業	49	60	5	72	186
	介護相談(介護方法・福祉用具等)	218	62	36	2	318
保険・医療の相談	健康や病気に関する相談	195	50	16	6	267
	認知症に関する相談事業	297	87	17	38	439
その他	生活支援・調整(安否確認)	138	44	23	3	208
	他制度に関する相談事業	24	18	12	8	62
	その他	663	72	44	52	831
合計		3,214	835	420	245	4,714

②権利擁護業務

実態把握や総合相談の過程で、権利擁護の観点からの支援が必要と判断した場合には、関係機関と連携し、権利擁護に係る諸制度の活用により課題解決に向けた適切な支援を行った。また、高齢者虐待の防止及び虐待発生の対応について指針を作成し、関係者が閲覧できるようホームページに掲載した。

【対応件数】

業務内容	件数
高齢者の虐待に関する相談	394件
権利擁護・成年後見の相談	87件
消費者被害に関する相談	2件
合計	483件

③包括的・継続的ケアマネジメント業務

在宅の高齢者を支えるために医療と介護の連携を初めとして、地域包括ケアシステムの構築を目指し、地域の関係機関と協働した取組を行った。

▶地域や多職種に関する連携会議

内容	件数
地域連携に係る会議	13件
多職種連携に係る会議	40件
ケアマネ支援に係る会議	49件
その他の連携	1件
合計	103件

▶その他の会議や研修会

内容	件数
介護保険サービス担当者会議	3件
地域関係者主催の会議	22件
地域密着型運営推進会議	43件
介護予防支援サービス担当者会議	682件
その他の会議	91件
研修会	43件
合計	884件

▶主任介護支援専門員連絡会

【対象者】主任介護支援専門員及び介護支援専門員

日時	場所	内容	参加者
5月25日(木) 13:30~15:30	玉名市役所	介護給付適正化事業について 居宅支援事業所説明会及び集団指導での研修会	44人
9月20日(水) 13:30~16:00	岱明防災 コミュニティセンター	「高齢者権利擁護」研修 講師：高齢介護課(斎藤参事、村上技師)、 包括支援センター(福原)	61人
2月21日(水) 13:30~16:20	岱明防災 コミュニティセンター	「地域BCP」研修 講師：玉名郡市医師会連携事業部 前田将志氏	43人

▶地域ケア会議の開催

日常生活圏域を単位とする地域ケア圏域会議を開催し、個人の課題解決及び岱明圏域の課題の抽出と解決に向けた検討を行った。

開催日	内容	参加者
事前説明会 8月24日(木)	地域ケア会議の概要等	玉名市社会福祉協議会、玉名郡市薬剤師会、 熊本県歯科衛生士会、熊本県栄養士会、 地域密着リハビリテーションセンター、 玉名郡市医師会事務局・連携事業部、 主任介護支援専門員連絡会、 第1層・第2層生活支援コーディネーター、 玉名市、玉名市包括支援センター
第1回 9月14日(木)	地域課題、背景の共有	
第2回 1月19日(金)	解決策の提案	

▶介護支援専門員相談会の開催

介護支援専門員のピアカウンセリングや主任介護支援専門員によるスーパービジョン等により、バーンアウトの予防や仲間づくり、事例検討などを行った。また、介護支援専門員同士の情報交換や保険者との意見交換を行うなど介護支援専門員としての活動の継続を支援した。また、事業所評価加算の要件となるよう介護支援専門員の研修の要素も組み入れ、介護支援専門員が参加しやすい環境づくりに努めた。

【開催日】毎月第3火曜日 13:30～15:00

【参加者】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	9	10	8	7	5	7	12	8	6	4	8	8	92

④介護予防マネジメント業務

▶事業対象者のマネジメント業務

介護予防・日常生活支援総合事業対象者の方に、ケアプランを作成し自立支援を行った。

【総合事業新規受託内訳】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	2	5	4	3	4	6	4	3	8	2	4	8	53
委託	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
合計	2	5	4	3	4	6	4	4	8	3	4	8	55

【通所利用内訳】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	1	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	0	7
委託	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
合計	1	0	0	0	0	1	1	1	2	3	1	0	10

【元気あつぷ利用内訳】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	0	1	1	0	1	1	0	0	3	0	0	2	9
委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	0	1	1	0	0	3	0	0	2	9

【訪問介護利用内訳】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	0	1	1	1	1	1	2	2	1	0	1	0	11
委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	1	1	1	1	2	2	1	0	1	0	11

【ふれあい家事支援利用内訳】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	9
委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	9

▶要支援認定者のマネジメント業務

要支援1・2の認定者の方に、ケアプランを作成し自立支援を行った。

【新規契約数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	22	22	20	17	18	21	27	18	24	15	21	21	246
委託	15	5	12	15	15	28	13	14	22	10	11	9	169
合計	37	27	32	32	33	49	40	32	46	25	32	30	415

【マネジメントA給付管理・請求数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	136	142	131	133	134	129	133	137	132	138	139	138	1,622
委託	106	109	102	102	103	101	96	93	104	96	95	96	1,203
合計	242	251	233	235	237	230	229	230	236	234	234	234	2,825

【マネジメントB給付管理・請求数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	25	25	28	23	24	23	23	25	24	20	24	23	287
委託	8	5	5	5	6	6	6	6	4	4	4	4	63
合計	33	30	33	28	30	29	29	31	28	24	28	27	350

【介護予防給付の管理・請求数】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	325	326	334	331	334	329	333	346	343	338	331	345	4,015
委託	280	283	278	277	282	280	287	289	304	297	289	290	3,436
合計	605	609	612	608	616	609	620	635	647	635	620	635	7,451

⑤介護予防支援業務

▶各種福祉サービスに関する活動

各種福祉サービスの利用申請について、対象者や医療機関等に聞き取り調査を実施した。

【調査数】

事業名	食の自立支援	安心相談確保事業 (緊急通報装置)	生活支援ハウス	生活管理指導 短期宿泊	合計
申請件数	25件	18件	2件	1件	46件

基本目標Ⅱ 生活を支える連携した体制づくり

(1) ファミリーサポートセンター事業〈市受託事業〉

子育てのお手伝いをして欲しい方(依頼会員)と子育てのお手伝いをしたい方(協力会員)との住民相互による援助活動によって地域の子育てを支援した。

【活動時間】 7:00～22:00

【会員登録】 1,185人

依頼会員	協力会員	両方会員
947人	177人	61人

【活動件数】

内 容	活動件数
保育施設等の保育開始前や終了後の預かり	128 件
保育施設等まで送迎	377 件
放課後児童クラブ終了後の預かり	2 件
学校の放課後預かり	20 件
冠婚葬祭や他の子ども学校行事の際の預かり	7 件
買物等外出の際の預かり	636 件
その他(通院、その他送迎、趣味活動、仕事など)	1,031 件
合計	2,201 件

【助成利用件数】

ひとり親世帯	第3子以降該当世帯
199 件	791 件

▶子育て支援サポーター養成講座

子育て支援サポーター（協力会員）を養成するため24時間受講の講座を実施し、安全な活動実施と住民主体の子育て支援の充実に努めた。

【開催日】11月6日（月）、11月8日（水）、11月9日（木）、11月13日（月）、11月14日（火）、11月17日（金）の6日間

【場 所】玉名市福祉センター

【受講者】玉名市12人、和水町1人、南関町0人 【修了者】玉名市8人

(2) 外出支援サービス事業〈市受託事業〉

身体上の疾病や障がい等の原因で、公共の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者等に対し、医療機関への送迎を実施した。

【利用 者】延べ850人 【運転手】6人

【利用件数】月平均183件（片道を1件） (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	168	163	204	190	191	197	205	182	179	170	174	171	2,194

(3) 福祉バス運行事業〈市受託事業〉

路線バスの運行がない地域において、無料で福祉送迎バスを運行して60歳以上の方の交通手段を確保し、市の温泉施設へ送迎を実施することで社会参加の促進を図った。

【利用実績】

区分	運行日数	利用者数(往復)	一日平均利用者数
玉名地区24人乗り	241日	1,804人	7人
玉名地区29人乗り	241日	312人	1人
岱明・天水地区29人乗り	237日	1,922人	8人
合計		4,038人	16人

(4) 居宅介護支援事業（介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

利用者の自立支援のため、適切な介護・介護予防サービスを利用できるようにケアプラン作成から介護全般の相談対応を行った。

【利用実績】 (単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護給付	68	67	73	73	70	71	69	68	65	57	35	1	717
予防給付	38	36	33	34	35	32	32	32	33	30	27	28	390
マネジメントA	13	12	14	13	11	12	12	11	12	13	9	9	141
マネジメントB	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	120	116	121	121	117	116	114	112	111	101	72	39	1,260

(5) 訪問介護事業（介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業）

ホームヘルパーが在宅を訪問し、ケアプランに基づき介護サービスを提供した。また、安定したサービス提供体制を維持するためにサービスの担い手となるヘルパーを随時募集し、人材の確保に努めた。

【利用実績】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護	35	35	33	32	30	31	35	37	35	36	33	32	404
総合事業現行	23	22	20	18	16	14	15	13	12	11	11	12	187
総合事業緩和	23	25	28	27	27	29	30	28	29	27	26	27	326
合計	81	82	81	77	73	74	80	78	76	74	70	71	917

(6) ふれあい援助事業

公的サービスや制度の対象とならない方で、病気やケガ、施設からの一時帰宅等で介護サービスや日中の見守り支援が必要な方に、ヘルパーが訪問し、安心して在宅生活を送れるよう家事や介護の支援を提供する。

【利用者数】 利用実績なし

(7) 居宅介護・重度訪問介護事業

障害者総合支援法における居宅介護・重度訪問介護サービスとして、障がい（身体・知的・精神）のある方に介護サービスを提供し、在宅生活を支援した。

【利用実績】

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	24	25	26	25	26	26	26	26	25	25	24	24	302

(8) 地域福祉権利擁護事業

認知症や知的障がい、精神障がい等により日常生活を営むことに支障がある方に対し、福祉サービス利用援助を中心として、日常的な金銭管理サービスや重要書類の預かり等を支援した。

【新規契約件数】 4件 【解約件数】 3件 【現契約件数】 27件

(9) 安心生活支援事業

成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業の補完的な事業として、玉名市社協独自に利用者と契約し、福祉サービス利用援助を中心として支援を行い、併せて成年後見制度の利用に関する相談及び助言を行った。

【新規契約件数】 6件 【解約件数】 7件 【現契約件数】 1件

(10) 法人後見事業

法人として成年後見人等を受任するとともに、制度に関する情報の提供や相談対応を行なった。また、各種団体や事業所へ制度の普及・啓発に努めた。

【新規受任件数】 3件 【終了件数】 4件 【現受任件数】 19件

▶たまな成年後見センター運営協議会

委員 8人（法律、医療、福祉、行政関係者）

開催日	場所	協議内容
第1回 5月22日(月)	玉名市福祉センター	○会長・副会長の選任について ○令和4年度下半期実績報告について ○令和4年度下半期後見事務内容報告・法人後見受任状況報告について ○令和5年度の主な取り組みと予定について
第2回 11月6日(月)		○令和5年度上半期実績報告について ○令和5年度上半期後見事務内容報告・法人後見受任状況報告について ○令和5年度の主な取り組みと予定について

(11) 成年後見制度市民後見人養成講座開催事業〈市受託事業〉

成年後見制度やその活動に必要な知識等を習得し、市民後見人として支援ができる人材の育成を目的に開催した。

【場 所】玉名市福祉センター

【参加者】修了者12人（申込者14人）

日時	テーマ	参加者
2月10日(土)8:30～17:00	開講式・オリエンテーション、 制度理解、対象者理解、意思決定支援	13人
2月17日(土)8:30～16:40	制度理解、関連法	13人
3月2日(土)8:40～15:00	市民後見Ⅰ、対人援助技術、市民後見Ⅱ、体験実習	13人
3月9日(土)8:50～16:20	関係制度	13人
3月16日(土)9:00～17:00	市民後見、総括、修了式	12人

(12) 成年後見制度生活支援員雇用補助事業〈市受託事業〉

市民後見人養成講座修了者を雇用し、後見活動の実務経験を積み市民後見人として活動できる人材を育成する。

【養成雇用者】今年度の雇用者無し

(13) 生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者の方を対象に、資金の貸付けと必要な援助指導を行い経済的自立や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように支援した。また、生活困窮者自立支援機関と連携し、活用できる制度やサービス等の情報提供等に努めた。

【相談件数】相談件数42件

【申請件数】4件 【決定件数】4件

【貸付決定額】4,711,000円

▶コロナ特例貸付債権管理業務〈県社協受託業務〉

償還に関する相談や問合せに対応し、自立相談支援機関をはじめ各種機関と連携し適切な相談支援を行った。

【支援件数】23件

(14) 福祉金庫貸付事業

低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に必要な資金を貸付け、安定した生活を送れるように支援した。貸付金額40,000円以内。

【貸付実績】40,000円 【相談件数】1件 【貸付件数】1件

(15) 高額療養費等貸付事業

高額な医療費の支払いが困難な世帯に対して、自己負担額を除いた額の貸付けを行うことで、安心して入院治療を受けることができるよう支援し負担軽減を図った。

【貸付実績】176,040円 【貸付件数】19件

貸付種類	高額療養費	重度心身障害医療費	子ども医療費
利用件数	0件	19件	0件

(16) 福祉機器等貸出事業

病気やケガなどにより一時的に福祉機器を必要とされる方へ貸出しを行った。また、社会福祉協議会所有の物品を貸出すことで市民活動の促進を図った。

①福祉機器貸出(新規貸出件数)

(単位：件)

種類	介護ベッド	車いす	歩行器	エアーマット	緊急ベル	合計
貸出件数	12	76	9	0	0	97

②備品貸出

【貸出件数】25件

【貸出品】遊具、点字板、車いす、大鍋等

(17) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営

福祉サービスなどを利用された方の苦情相談受付窓口を本所・支所・介護事業所や指定管理施設ごとに設け、住民の意見を真摯に受け止めサービスの質の向上に努めた。

また、受付けた苦情への対応を外部から監視、評価する第三者委員会を設置し、適切な苦情解決体制の維持に努めた。

【第三者委員会への報告】該当事案なし

基本目標Ⅲ 安心して暮らせる支え合いと助け合いの地域づくり

(1) 認知症地域支援推進員等設置促進事業〈市受託事業〉

認知症地域支援推進員を中心にキャラバン・メイトの協力を得て、新型コロナウイルス感染予防に留意し、可能な限りの活動を行った。

①たまなつながるプロジェクト

生活圏域ごとのメイト会を中心に、たまな認知症応援団や地域住民がつながり、認知症の人やその家族を支援する活動の輪を広げる取り組みを行った。

メイト会	活動内容
玉名会	◦定例会開催(概ね2か月に1回) ◦認知症介護者のつどいへの参加
玉南会 玉陵会	◦定例会開催(年2回) ◦認知症介護者のつどいへの参加 ◦認知症サポーター養成講座 日ノ出公民館「木曜元気サロン」
有明会	◦定例会開催(年3回) ◦認知症介護者のつどいへの参加
岱明会	◦定例会開催(毎月第3水曜日) ◦「命のひと声訓練」開催 高道小学校区 体育館 参加者55人
天水会	◦定例会開催(概ね2か月に1回) ◦令和5年度天水町民生委員児童委員研修会開催 ◦天水福祉まつり福祉劇上演

②認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症に対する偏見などを無くすことを目的に、玉名市キャラバン・メイトを講師として地域や学校、職場等へ派遣し、サポーター養成講座を開催した。

実施先	回数	受講者
小学校(14校)	16回	受講者総数1,111人 これまでの延べ受講者数18,779人
中学校(4校)	4回	
高校生(専攻科含む)(1校)	1回	
大学・専門学校(校)	0回	
その他(一般市民・団体・企業等)	19回	
合計	40回	

③キャラバン・メイト連絡会

キャラバン・メイトの連携強化と共通理解を図るために連絡会を開催し、講師としての今後の活動に資することを目的にフォローアップ研修を開催した。

▶フォローアップ研修

【開催日】6月26日(月)

【場所】岱明防災センター第1・第2会議室

【内容】令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について

フォローアップ研修:「チームオレンジについて」

オレンジセーフティネットを使用した行方不明者捜索訓練

【参加者】キャラバン・メイト49人(行政含む)

④たまな認知症応援団養成講座

認知症の人やその家族の支援者を養成する目的で4日間（計12時間）の養成講座を実施し、全ての日程を受講された方には、たまな認知症応援団として修了証とのぼりを交付した。

【受講者】18人（一般市民14人、専門職4人）

【登録者】18人（14期生）

⑤認知症介護者のつどい

認知症の人の介護を行う家族や関係者を対象に、ストレス解消を図るためのボディトークを毎回取り入れ、その後情報交換の場として相談会を開催した。また、玉名市キャラバン・メイトの参加協力も頂いた。

【開催状況】参加者延べ43人

開催日時	場所	内容	参加者
5月17日(水)13:30~15:30	玉名市文化センター	◦ボディトーク ◦相談会	7人
7月20日(木)13:30~15:30			7人
9月15日(金)13:30~15:30			7人
11月20日(月)13:30~15:30			5人
1月16日(火)13:30~15:30			9人
3月27日(水)13:30~15:30			8人

⑥認知症カフェ（オレンジカフェ）設置推進

「認知症カフェ（オレンジカフェ）」の各地域での開催を促進するとともに、情報共有を行いながら広報掲載などの支援を行った。また、開催事業所同士の意見交換会を行い、情報交換や今後のカフェの展開について検討を行った。

【開催箇所】7箇所（1箇所は、コロナ感染を考慮し年度を通して中止）

⑦認知症疑いのある高齢者情報への対応

玉名警察署が介入した認知症の疑いのある高齢者情報が、高齢介護課を通じて提供された際、速やかに状況確認を行い必要な支援を行った。

⑧アルツハイマーデーの取り組み

玉名市内の介護保険事業所を利用している高齢者に、アルツハイマーデーの普及啓発に活用するためのマリーゴールドの種の封入作業を依頼し、作業を通して普及啓発活動への活動の一翼を担っていただいた。アルツハイマーデーの前後で、玉名市役所本庁及び各支所にて、チラシとマリーゴールドの種の配布を行い、普及啓発を行った。

また、一般市民向けに認知症サポーター養成講座と「もしバナカード」を実施した。

（2）認知症初期集中支援推進事業〈市受託事業〉

認知症になっても本人の意思が尊重され、出来る限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、個別支援を実施。毎月チーム員会議を開催し（13ケース対応）、早期診断・早期対応に向けた支援状況確認及び検討を行った。

認知症初期集中支援チーム検討委員会として、玉名市高齢者福祉及び介護保険運営協議会にて対応実績等の報告を行った。

（3）生活支援体制整備等事業〈市受託事業〉

生活支援コーディネーター2人配置。

地域の主要団体や関係機関とネットワーク構築を図りながら、「第2層生活支援コーディネーター」や「第2層協議体」の設置と地域住民が集い交流する場である通いの場の創出等を通じて、互助を基本とした生活支援・介護予防サービスが創出されるような取り組みの支援を実施した。

①通いの場と集いの場の新規立ち上げ、活動継続支援、広報

通いの場と地域活動等への訪問を通して、活動状況や参加者ニーズを収集し、必要な情報提供等を行い、運営支援と立ち上げ支援を行った。また、「通いの場通信」を2回発行し、通いの場等の地域へ配布した。

【通いの場登録数】14箇所

②第2層協議体、第2層生活支援コーディネーター設置

第1層生活支援コーディネーターと第2層生活支援コーディネーターで互いに把握した地域課題や資源の情報交換と研修の情報提供などを行い、第2層協議体である「住よか岱明を作ろう会」の運営支援を行った。また、令和6年度からの天水・有明地域の第2層協議体の立ち上げに向けての打合せと、民生委員児童委員協議会の役員会で第2層協議体及びコーディネーターの説明を行った。

③課題整理打合せ、地域ケア圏域会議への参加

岱明地域の地域ケア圏域会議で地域資源や地域の特性を伝え、第1層生活支援コーディネーターとして取り組めることを提示した。また、地域ケア圏域会議開催に向けた会議や打合せに参加し、高齢介護課と包括（岱明支所）と連携しながら、地域ケア圏域会議の運営に協力した。

④高齢者元気づくりサポーター養成講座の開催

公民館活動の運営を担う人材を育成し、地域住民の介護予防活動を進めることを目的に2時間の講座を6回（6回目のみ2.5時間）実施した。4回以上の参加者へは、修了証を付与した。

⑤キラ玉体操応援団養成講座の開催

市民が主体となって活動する通いの場の推進を目的に、2.5時間の講座を8回実施した。5回以上の参加者へは、修了証とキラ玉体操応援団の名称入り名札を付与した。

⑥キラ玉体操応援団フォローアップ研修の開催

地域サポーターとキラ玉体操応援団同士の情報交換、体操指導方法と介護予防の知識の再確認の場として開催。地域と協力事業所の関係づくりのため協力事業所にも参加を促し、2時間の研修を2回実施し、通いの場の活動内容と運営課題を共有した。

⑦地域資源データ更新、情報収集等

公民館活動開催状況等の高齢者の日常生活に関わる地域資源の状況を把握し、配食サービスと移送サービスは、介護予防手帳や市ホームページに掲載された。

また、元気あっぷ教室ケア会議や通いの場等で地域資源の情報提供を行った。

⑧各種会議、研修会等の開催

移動困難の地域課題を抱えていた地域の区長・地域サポーターと一緒に移動サービス事例報告会へ参加し、意見交換を行うことで、移動困難の課題を整理し、地域資源（スーパー、病院等）を再確認する機会となった。

また、関係機関等の会議に参加し、担当者や関係者との連携強化を図るとともに、業務に必要な知識及び技術習得のための研修会に参加した。

（4）高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業〈市受託事業〉

シルバーハウジング入居者の方々が安心して暮らせるように、生活援助員による訪問活動や相談対応、関係機関の連絡調整等を行い支援した。

生活援助員1名配置

【活動日時】月～金曜日（土日・祝除く）9：00～16：00

（5）ふれあいネットワーク事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのために、地域住民の参加と協働による見守りや支えあい活動の推進に取り組んだ。

▶ふれあいネットワーク代表者会議

地域福祉活動やふれあいネットワーク活動の更なる活性化を図り、事業課題の克服や地域課題解決に向けた新たな活動の提示と理解を進めることを目的に実施した。

【開催日】3月22日（金）14：00～16：00

【場 所】玉名市民会館

【内 容】◦講話「自助・共助による防災の取組みについて」

講師 熊本県危機管理防災課 自主防災組織活動支援員 川本収三 氏

◦ふれあいネットワーク活動について

◦事務手続きについて

◦意見交換

【参加者】34人

▶設置状況

設置年度	ネットワーク名	地区
平成 20 年度	玉杵名ふれあいネットワーク	玉名地区
平成 20 年度	八嘉校区社会福祉協議会	八嘉地区
平成 21 年度	横島校区運営委員会	横島地区
平成 21 年度	天水ふれあいネットワーク	玉水・小天・小天東地区
平成 22 年度	ふれあいネットワーク豊水運営委員会	豊水地区
平成 24 年度	大浜ふれあいネットワーク	大浜地区
平成 24 年度	小田ふれあいネットワーク	小田地区
平成 25 年度	滑石ふれあいネットワーク	滑石地区
平成 25 年度	大野校区ふれあいネットワーク	大野地区
平成 26 年度	築山校区ふれあいネットワーク	築山地区
平成 28 年度	睦合校区ふれあいネットワーク	睦合地区
令和 3 年度	鍋校区ふれあいネットワーク	鍋地区

(6) 福祉協力員設置事業

ふれあいネットワーク事業を推進する中で、地域で困りごとを抱えた方々の見守り活動を中心に地域福祉活動を支える地域ボランティアとして行政区ごとに50世帯あたりに1人を基本に設置に取り組み、見守り活動費を交付した。

設置行政区(達成率)／行政区	選任数(達成率)／目標数
244 行政区(94.6%)／258 行政区	549 人(93.4%)／588 人

▶福祉協力員研修会

福祉協力員の資質確保と地域の連携体制の強化を図ることを目的に実施した。

【参加者】505人(福祉協力員、区長、民生委員、老人クラブ)

【内容】基礎編 ◦福祉協力員の役割と活動について

学習編 ◦実践に役立つフレイル予防～今日からできる生活習慣作り～

講師：ともいき Labo 代表 北尾昌平 氏

地域別意見交換

開催地区	開催日	場所	参加者
玉名地区	6月27日(火)10:00～12:00	玉名市民会館第1会議室	96人
	6月30日(金)10:00～12:00		95人
	6月30日(金)14:00～16:00		72人
岱明地区	6月20日(火)10:00～12:00	岱明ふれあい健康センター	133人
横島地区	7月26日(水)10:00～12:00	横島町公民館	42人
天水地区	7月5日(水)10:00～12:00	天水市民センター	67人

(7) 地域生活支援活動推進事業(たまな生活サポートセンター)

たまな生活サポートセンターを通じ、高齢者の日常生活を地域の支えあい活動で支援するため、支援を行いたい方(支援会員)と支援をお願いしたい方(依頼会員)とを仲介し、地域で自立した生活が営めるよう支援した。

【会 員】支援会員62人 依頼会員109人

【活動実績】

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談対応	3	4	4	4	4	5	6	6	3	4	5	3	51
初回顔合わせ	3	3	1	2	3	4	2	0	2	1	0	3	24
支援活動	79	77	81	83	84	92	99	92	93	88	94	86	1,048

(8) 災害ボランティアセンター機能強化事業

災害時に開設するボランティアセンターとして、立ち上げ模擬訓練や講習会等を実施し、災害時に機能できるボランティアセンターの体制づくりに取り組んだ。

①災害ボランティアセンター体制づくり

▶**災害ボランティアセンター設置訓練**

【日 時】 3月2日（土）9：00～12：00

【場 所】 横島総合保健福祉センター、横島町公民館

【内 容】 研修・災害ボランティア活動について・災害ボランティアセンター機能について
訓練・各セクションの設置訓練・3D避難シミュレーション体験、防災グッズ体験

【参加者】 90人 【スタッフ】 玉名市社協23人

②災害ボランティアセンター支援活動

甚大な災害にあった市町村の災害ボランティアセンターへ運営支援のために職員を派遣した。

▶**令和5年7月豪雨災害（梅雨前線による大雨災害九州北部地方）**

【派遣先】 久留米市ボランティアセンター（福岡県久留米市）

【期 間】 8月6日（日）・7日（月）の2日間（台風6号により期間短縮）

【派遣者】 1人

基本目標Ⅳ 地域で気軽につながれる環境づくり

(1) 総合的な学習の支援

学校より依頼を受け、子ども達が福祉について理解しやすい体験や当事者の講話を取り入れたプログラムを提供し、福祉教育の充実を図った。

【実施校】 小学校14校、中学校1校、高校1校

【講 師】 聴覚障がいの講話 熊本県ろう者福祉協会 理事 福田 九 氏

視覚障がいの講話 玉名市盲人会 会長 長尾重信 氏

学校名	学年	期日	内 容
築山小学校	4年生	9月5日	福祉について、アイマスク体験
		11月1日	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験
		11月10日	点字体験、視覚障がいの講話
		11月16日	聴覚障がいの講話
大野小学校	4年生	9月13日	福祉について、アイマスク体験
		9月19日	アイマスク体験
		9月27日	聴覚障がいの講話
		10月10日	視覚障がいの講話、点字体験
		10月23日	福祉について、アイマスク体験
玉名町小学校	4年生	9月14日	福祉について
		10月18日	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験
		11月15日	点字体験
		11月16日	視覚障がいの講話
		11月21日	聴覚障がいの講話
滑石小学校	4年生	9月19日	福祉について
		9月21日	アイマスク体験
		9月28日	視覚障がいの講話、点字体験
		10月11日	高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験
北稜高校	3年生	9月25日	福祉について
		9月29日	アイマスク体験
		10月16日	視覚障がいの講話、点字体験
		10月27日	車いす体験、学内探索
		11月13日	学内のバリアフリーとユニバーサルデザインの発表
		1月11日	聴覚障がいの講話

学校名	学年	期日	内 容
伊倉小学校	4年生	9月26日	福祉について、アイマスク体験
		10月5日	高齢者疑似体験、車いす体験
		10月13日	視覚障がいの講話、点字体験
		2月2日	聴覚障がいの講話
高道小学校	4年生	9月28日	福祉について、アイマスク体験
		10月12日	高齢者疑似体験、車いす体験
		10月26日	視覚障がいの講話、点字体験
		10月31日	聴覚障がいの講話
玉陵小学校	4年生	10月3日	福祉について、高齢者疑似体験、アイマスク体験、車いす体験
		10月5日	視覚障がいの講話、点字体験
		10月17日	聴覚障がいの講話
小天小学校	4年生	10月19日	福祉について、アイマスク体験
		10月30日	高齢者疑似体験、車いす体験
		10月31日	視覚障がいの講話、点字体験
		11月9日	聴覚障がいの講話
豊水小学校	4年生	11月6日	福祉について、アイマスク体験
		11月7日	高齢者疑似体験、車いす体験
		11月27日	視覚障がいの講話、点字体験
		11月28日	聴覚障がいの講話
八嘉小学校	4年生	11月14日	福祉について、アイマスク体験
		11月20日	高齢者疑似体験、車いす体験
		12月6日	視覚障がいの講話、点字体験
		12月7日	聴覚障がいの講話
玉名附属中学校	3年生	11月22日	福祉について、高齢者疑似体験、車いす体験
		12月12日	福祉について、高齢者疑似体験、車いす体験
大浜小学校	4年生	11月11日	福祉について、アイマスク体験、視覚障がいの講話
睦合小学校	4年生	12月11日	福祉について、アイマスク体験
		12月15日	高齢者疑似体験、車いす体験
		1月12日	視覚障がいの講話、点字体験
		1月23日	聴覚障がいの講話
玉水小学校	4年生	12月14日	福祉について、アイマスク体験
		12月19日	高齢者疑似体験、車いす体験
		1月30日	聴覚障がいの講話
		2月1日	視覚障がいの講話、点字体験
横島小学校	4年生	12月18日	福祉について、アイマスク体験
		12月20日	高齢者疑似体験、車いす体験
		1月17日	視覚障がいの講話、点字体験
		1月18日	聴覚障がいの講話
北稜高校	2年生	1月26日	福祉について
		2月6日	アイマスク体験
		2月9日	視覚障がいの講話、点字体験
		2月22日	車いす体験、学内探索
		3月14日	学内のバリアフリーとユニバーサルデザインの発表

(2) 発達障害児子育て学習支援事業（親子育ちの応援学級）

心身に発達の遅れや発達障がいのある子どもとの関わり方を学ぶ場と参加者が交流する機会を提供し、子育てに関する不安や悩みの解消が図れるよう支援した。

【場 所】 玉名市福祉センター

【参加者】 延べ12人

回数	開催日	講座内容	参加者	
			来所	オンライン
第1回	5月17日(水)10:00～12:00	生まれてきてくれてありがとう ～ようこそこの世界に～	3人	0人
	6月17日(土)10:00～12:00		1人	2人
第2回	7月19日(水)10:00～12:00	気持ちを整える時間 ～感情のコントロール～	3人	0人
	8月19日(土)10:00～12:00		0人	0人
第3回	9月20日(水)10:00～12:00	子は親の鏡 ～愛を紡いでいく～	2人	0人
	10月21日(土)10:00～12:00		1人	0人

(3) 不登校・ひきこもりで悩む家族のための支援講座（家族教室）

不登校やひきこもりで悩んでいる保護者やその家族を対象に、本人との関わりや支え方を学ぶ講座と互いの悩みや経験を語り合う場を提供し支援した。

【場 所】 玉名市民会館 第3会議室

【参加者】 延べ49人

回数	開催日	講座内容	参加者
第1回	9月14日(木)10:00～12:00	子どもを肯定的に理解しよう	10人
第2回	9月28日(木)10:00～12:00	セルフケア ～ケアが最も必要な人は「支え手」～	6人
第3回	10月12日(木)10:00～12:00	リフレーミング ～自己肯定感を育てるポジティブスタンプ～	12人
第4回	10月26日(木)10:00～12:00	アクティブリスニング ～子どもの心の声に耳を傾ける～	11人
第5回	11月9日(木)10:00～12:00	エンカレッジメント ～叱らず、褒めず、勇気づける～	10人

(4) 福祉現場実習の受入れ

実習生を受入れ、地域福祉を担う人材の育成に努めた。

【受入者】 19人

学校名	内容	期間	受入者
ルーテル学院中学校	職場体験	9月21日(火)～9月22日(水) の2日間	2人
玉名工業高校	インターンシップ	11月8日(水)～10日(金) の3日間	1人
九州看護福祉大学	社会福祉学科 相談援助実習	7月5日(水)～8月16日(水) の期間で25日間	1人
		2月27日(火)～3月4日(月) の期間で5日間	2人
	看護学科 母性看護学実習	7月25日(火)～9月21日(木) の期間で3日間の4回	12人
熊本学園大学	福祉経営学部 相談援助実習	2月15日(木)～2月22日(木) の期間で6日間	1人

(5) 高齢者水中ウォーク〈市受託事業〉

横島総合保健福祉センターゆとり一むの温水プールを活用し、高齢者の加齢に伴う生活機能低下を予防するため、足腰に負担の少ない水中での歩行や楽しみながら運動できる水中ウォーク教室を実施した。

①水中ウォーク教室

【参加者】延べ4,333人 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	350	352	438	386	424	387	414	424	254	251	339	314	4,333

②水中ウォークスタート講座

【参加者】延べ34人

開催日	講義内容	参加者
3月7日(木) 10:00~11:40	開校式 水の特性や効果について	10人
3月14日(木) 10:20~11:40	入水時の注意点、体調管理、水の事故について	9人
3月21日(木) 10:20~11:40	関節痛予防の理論について	8人
3月27日(木) 10:20~11:40	セルフケアの重要性について 閉校式	7人

(6) 男性シルバー料理教室

男性高齢者等が地域で自立した社会生活を送ることができるよう栄養知識及び調理技術の習得の機会を提供し、生きがいつくりと仲間づくりの場として実施した。

①シルバー料理教室

生活に必要な料理の技術や栄養に関する知識を学べる教室として実施した。

【参加者】延べ169人 (単位：人)

月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者数	17	15	15	17	15	14	16	17	13	13	17	169

②シルバー料理サロン

シルバー料理教室修了者で、地域と交流する機会の少ない方が料理づくりを通して参加者同士の交流の場となるよう実施した。

【参加者】延べ123人 (単位：人)

月	5月	7月	9月	11月	1月	3月	合計
参加者数(A班)	11	11	9	10	10	12	63
参加者数(B班)	10	9	6	12	12	11	60

(7) 手話体験教室

聴覚障がい(者)への理解とコミュニケーション手段としての手話を体験する機会を提供した。

【開催日】令和6年2月2日(金)、2月9日(金)、2月16日(金)、2月22日(木)
19:00~21:00

【場 所】玉名市福祉センター

【参加者】5人(大人4人、中学生1人)

【内 容】講師 熊本県ろう者福祉協会県北支部 福田 九 氏
 ・聴覚障がい者との交流 ・コミュニケーションの種類 ・手話通訳について
 ・指文字の学習 ・挨拶などの簡単な手話の学習 等

(8) 救急法等の講習活動

日本赤十字社熊本県支部と連携し、子どもや高齢者に起こりやすい事故や病気の予防、応急処置の仕方、看病や介護の方法を学ぶ講習会を実施し、技術の普及と啓発に努めた。

①救急法救急員養成講習会

【開催日】3月9日(土)、3月16日(土)、3月23日(土)の3日間(17時間講習)

【場 所】玉名市福祉センター

【内 容】基礎講習、救急員養成講習(17時間講習)

【参加者】11人

②講師派遣

派遣期日	講習内容	場所
10月4日(水)	幼児安全法短期講習 (子育て支援サポーターフォローアップ講座) 講習時間：2時間 参加者：10人	玉名市福祉センター
11月9日(木)	幼児安全法短期講習 (子育て支援サポーター養成プログラム) 講習時間：2時間 参加者：10人	玉名市福祉センター

(9) 地域福祉団体合同研修会

玉名市内の地域福祉に関わる団体や地域福祉に関心のある方を対象に、地域の中の繋がりを見つめ直し、互いに助け合い、安心して暮らせる地域づくりを推進することを目的に地域の課題解決に向けた取り組みや地域福祉の学習の場とする研修会を実施した。

【開催日】12月2日(土) 13:30～16:00

【場 所】玉名市民会館 大ホール

【参加者】235人

民生委員児童委員、区長、老人クラブ、ボランティア、福祉協力員、社協役員、地域福祉に関心のある方等

【内 容】講演1「地域とのつながり」

～顔のみえる関係づくり 地域・住民へのアプローチ～

講師 社会福祉法人 熊本東翔会 たいめい苑 施設長 小島 隆幸 氏

講演2「住みよか岱明をつくろう」

～自らで動き出せる町を目指して、第2層協議体の発足～

講師 社会福祉法人 熊本東翔会 たいめい苑 居宅サービス局次長 菊川 忍 氏

【日本赤十字社令和4年度在職功労者】9人

金色有功章(20年以上)：右田稔晴 様、小山彰夫 様

10年感謝状：中井眞理子 様、本田勝春 様

5年感謝状：釘崎賢治 様、新村 功 様、山本美知子 様、

大谷 進 様、山口軍治 様

(10) 福祉功労者表彰

地域において永年ボランティア活動などの善行を継続して行われている方や高額寄付、金品寄付等の福祉功労者表彰式を地域福祉団体合同研修会と併せて実施した。

【開催日】12月2日(土) 13:30開会

【場 所】玉名市民会館 大ホール

【表彰者】福祉功労者の部：山内龍谷 様

金品寄付者の部：玉名ライオンズクラブ会長 村中寛 様

ZIM・PROSHOP代表 藤井保守 様

熊本県年金協会玉名中央部会代表 山口幹雄 様

山本直俊 様

(11) 地域子育て支援拠点事業(子育て支援センターたまっ子らんど)〈市受託事業〉

子育て中の親子が安心して集うことができる場を提供し、仲間づくりの支援や子育てに関する不安や悩みについて相談を受け、必要な情報提供を行った。

【開 所 日】毎週月曜日～金曜日(祝日のある週は土曜日開所) 10:00～15:00

【交流活動】・手遊び ・読み聞かせ ・紙芝居 ・パネルシアター ・お誕生日会(手形、写真プレゼント等) ・工作遊び ・節分豆まき ・ひな祭り ・七夕 ・クリスマス会 等

【講習会等】・産後ケアストレッチ ・歯科衛生指導と相談 ・ボディケア ・ベビーマッサージ ・食育相談 ・工作遊び ・交通安全教室 ・親子リズム体操 ・日赤幼児安全法 等

【広 報】毎月1回広場便りの発行

【利用者】

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
交流活動	593	657	753	870	746	1,113
電話相談	3	0	0	2	1	1
講習会	134	104	176	160	131	120
合計	730	761	929	1,032	878	1,234

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
交流活動	885	1,038	830	715	905	1,122	10,227
電話相談	1	3	2	0	0	1	14
講習会	252	122	316	92	168	143	1,918
合計	1,138	1,163	1,148	807	1,073	1,266	12,159

【来所者】

組数	大人数	子ども数	合計
6,031組	6,215人	5,888人	12,145人

【相談者】

来所	電話	合計
133件	14件	147件

(12) 夏休み子どもデイサービス事業

さまざまな体験や異世代間のふれあいを通して、児童の健全育成と家族の子育て環境を支援し夏休みの期間に実施した。

【開催日】 8月22日(火)～24日(木)の3日間

【場 所】 天水市民センター

【対象者】 小学1年～3年生

【内 容】 工作、昼食作り、自主勉強、世代間交流、レクリエーション、職場体験 等

【参加者】 参加者19人(定員20人)、ボランティア12人

【協 力】 天水校区食生活改善推進員協議会、花工房てんすい

読み聞かせオレンジてんてん、ブルービー(オカリナサークル)、

天水駐在所、天水郵便局、玉名消防署天水分署

(13) ワークキャンプ事業

福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動に対するきっかけづくり、社会連帯意識の高揚を目的として実施した。

【参加者】 33人

開催日	場所・内容	対象者・参加者数
7月26日(水)	社会福祉法人浩風会 岱山苑 「福祉の職場体験」	中学生・高校生 3人
7月27日(木)	横島総合保健福祉センターゆとり一む 「たのしく防災」	小学生4年生～6年生 13人
8月3日(木)	社会福祉法人天恵会 有明ホーム 「福祉の職場体験」	中学生・高校生 3人
8月4日(金)	子育て支援センターたまっ子らんど 「福祉の職場体験」	中学生・高校生 6人
8月18日(金)		中学生・高校生 5人
8月14日(月)	社会福祉法人 玉医会 たまきな荘 「福祉の職場体験」	高校生以上 3人
8月21日(月)	社会福祉法人若葉会 WAKABA 「福祉の職場体験」	高校生以上 0人

(14) ちびっこ広場遊具の修理

自治会等の申請を受け、神社の境内や公民館の空き地等に設置されている遊具の修理や撤去を行い遊び場の安全性を高め、遊具に係る事故防止に努めた。

【利用件数】 2件

設置場所	内容
田崎公民館（八嘉地区）	すべり台修理、ブランコ修理・塗装
榊神社（滑石地区）	ブランコ修理

(15) 高齢者ふれあい事業

ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を対象にふれあいの機会を提供する。

①ふれあい会

高齢者を地域で支えるとともに、高齢者自らが交流し互いに支えあい、生きいきとした社会生活を営む契機となることを目的に実施した。

【日 時】 2月28日（水）10：30～13：15

【場 所】 岱明防災コミュニティセンター大研修室

【内 容】 ◦園児による歌や踊りの披露と参加者との交流 ◦参加者による演芸会
◦防犯講話 ◦昼食

【参加者】 岱明地域の一人暮らし高齢者60人

【協力者】 岱明町民生委員児童委員協議会、岱明校区食生活改善推進員協議会、
岱明幼稚園、玉名警察署

②あいいい交流会

一人暮らし高齢者と高齢者世帯の方々へふれあいの場をつくり、お互いの交流を深めるとともに楽しく一日を過ごしていただくことで、生きがいづくりや社会的孤立感の解消と健康増進を図ることを目的に実施する。新型コロナウイルス感染症防止のため今年度は中止。

【時 期】 6月

【場 所】 天水老人憩の家

(16) 高齢者と子どものふれあい事業〈市受託事業〉

ふれ愛一本松交流館において、一本松団地周辺住民を対象に、高齢者の介護予防や子ども達が安心して遊べる場を提供し、高齢者と子ども達の交流を図る取り組みを実施した。

【活動日時】 毎週月、火、木、金、土 9：00～17：00

①高齢者の健康づくりと生きがいづくりを図る活動

いきいき広場（体操、脳トレ、健康相談、茶話会等）を実施した。

②放課後における児童の健全育成を図る活動

放課後や夏休み等に、児童の学習と住民同士のコミュニケーションの場として施設を開放した。

③地域の文化、知識及び経験並びに世代間相互の理解の促進を図る活動

季節行事の開催や工作活動を実施した。

【来館者】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
活動日数(日)	20	20	22	21	18	20
大人(人)	161	179	131	152	123	147
小人(人)	2	2	0	18	8	9
延べ来館者(人)	163	181	131	170	131	156

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動日数(日)	21	19	19	18	19	22	239
大人(人)	162	163	184	168	186	195	1,951
小人(人)	0	3	18	8	19	28	115
延べ来館者(人)	162	166	202	176	205	223	2,066

(17) ふれあいいいきサロン推進事業

公民館等で実施されているサロン活動を支援し、活性化を図った。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行され、サロン活動が徐々に再開された。

【支援地区】5地区

開催日	実施区
8月31日(木)	北横内区ふれあいサロン(北横内公民館)
9月25日(月)	部田見上区ふれあいサロン(部田見上公民館)
10月26日(木)	立花区ふれあいサロン(立花公民館)
3月14日(木)	港区ふれあいサロン(天水憩の家)

(18) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業

小学校の空き教室を校区住民の交流や世代間交流の場として活用した。

【参加者】岱明地域の一人暮らし高齢者

【協力団体】岱明町民生委員児童委員協議会、岱明校区食生活改善推進員協議会

【内容】児童との交流、レクリエーション(七夕飾り)、茶話会等

開催日	7月5日(水)14:00~16:00	7月14日(金)10:00~12:00		
場所	大野小学校	高道小学校	睦合小学校	鍋小学校
参加者	7人	10人	11人	中止

(19) 福祉まつり

身近な地域で、地域住民がお互いに支え合い安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域福祉活動に携わる団体やグループ、福祉施設等と協働して交流や体験の場を提供し、福祉を身近なものに感じ、関心と理解を深め地域福祉の増進を目的に実施した。

名称	開催日・場所	参加者	内容
横島ふれあい福祉まつり	8月20日(日) 横島町公民館	約250人	演劇交流会、作品展示、包括コーナー *コロナ感染防止のため縮小開催
岱明福祉まつり	11月12日(日) 岱明防災コミュニティセンター	約350人	老人クラブ演芸会、お遊戯、食品販売、子ども広場等 *コロナ感染防止のため縮小開催
天水福祉まつり	1月21日(日) 天水市民センター 天水グラウンド	約600人	お遊戯、福祉劇、演芸会、子ども広場、グラウンドゴルフ大会、食品販売等

(20) ボランティアセンター運営〈市補助事業〉

ボランティアのコーディネートを中心に、ボランティア情報の発信やボランティア活動への参加を促進するための取り組みを行った。

取組内容	件数
ボランティアの依頼・紹介に関すること	2件
ボランティア室の利用	145件
ボランティア活動保険の受付件数	37件

(21) 福祉協力校事業

市内小中学校や高校の福祉活動を推進し、福祉の心を育成することを目的に、学校からの申請に基づき活動費の一部を助成した。

【助成額】 一校 30,000円以内 合計 460,000円

【助成校】 16校

区分	校数	学校名
小学校	13校	玉名町小学校、滑石小学校、大浜小学校、豊水小学校、八嘉小学校、 玉陵小学校、大野小学校、睦合小学校、高道小学校、鍋小学校、 横島小学校、玉水小学校、小天小学校
中学校	2校	玉名中学校、玉陵中学校
高校	1校	北稜高等学校

(22) 特別支援学級への助成

特別支援学級に必要な機材や備品、教材等の購入費を助成することで子ども達の教育環境の充実を図った。

【助成額】 一校 23,000円以内 合計 450,991円

【助成校】 21校

区分	校数	学校名
小学校	15校	玉名町小学校、築山小学校、滑石小学校、大浜小学校、豊水小学校、 伊倉小学校、八嘉小学校、玉陵小学校、睦合小学校、大野小学校、 高道小学校、鍋小学校、横島小学校、玉水小学校、小天小学校
中学校	6校	玉名中学校、玉南中学校、玉陵中学校、有明中学校、岱明中学校、 天水中学校

(23) 福祉団体等との連携と活動支援

安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、各種福祉団体や関係機関と連携し地域福祉を推進した。また、地域の各種福祉団体が充実と自立した活動が図られるよう必要な人的支援や財源面での支援を行った。

【主な活動支援団体】

玉名市老人クラブ連合会、玉名市民生委員児童委員連絡協議会、
玉名市ボランティア連絡協議会、玉名市身体障害者福祉協議会、
玉名市ひとり親家庭・寡婦福祉連合会、玉名市精神障害者家族会

【補助額】 2,421,500円（6団体）

(24) 指定管理者施設の管理運営〈市受託事業〉

設置目的に沿った運営を行うとともに、施設の有効活用を図り、市民サービスの向上に努め地域住民が安心して利用できるよう社会福祉協議会のノウハウを生かしながら施設の管理運営の充実を図った。

施設名	開館日 利用者	指定管理期間
玉名市福祉センター	288日 35,791人	令和2年4月1日～令和7年3月31日
横島総合保健福祉センターゆとり一む	339日 135,783人	令和2年4月1日～令和7年3月31日
天水老人憩の家	325日 7,334人	平成31年4月1日～令和6年3月31日

基本目標以外の事業

(1)理事会・評議員会・評議員選任・解任委員会の運営

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的に経営基盤の強化を図り、福祉サービスの質の向上、事業経営の透明性の確保を図るため開催した。

理事11人、監事2人、評議員20人、評議員選任・解任委員5人

①理事会

開催日	協議事項等
第1回 6月12日(月)	議案第1号 令和4年度事業・決算報告及び監査報告について 議案第2号 令和5年度定時評議員会の開催について 議案第3号 令和5年度第1回評議員選任解任委員会の開催について 議案第4号 評議員候補者の推薦について 報告第1号 役員選任(案)について
第2回 6月28日(水)	議案第1号 会長・副会長及び常務理事の選定について 議案第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任(案)について
第3回 書面審議	議案第1号 令和5年度1次補正予算(案)について 議案第2号 令和5年度第2回評議員会の開催について 報告第1号 理事の選任(案)について 報告第2号 諸規程の一部改正について
第4回 3月18日(月)	議案第1号 令和5年度2次補正予算(案)について 議案第2号 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について 議案第3号 令和5年度第3回評議員会の開催について

②評議員会

開催日	協議事項等
第1回 (定時評議員会) 6月28日(水)	議案第1号 令和4年度事業・決算報告及び監査報告について 議案第2号 役員の選任(案)について 報告第1号 評議員候補者の推薦について
第2回 書面審議	議案第1号 令和5年度1次補正予算(案)について 議案第2号 理事の選任(案)について
第3回 3月26日(火)	議案第1号 令和5年2次補正予算(案)について 議案第2号 令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について

③評議員選任・解任委員会

開催日	協議事項等
第1回 6月28日(水)	議案第1号 評議員の選任(案)について

(2) 社会福祉協議会員募集事業

事業・活動を実施するうえで住民参加を基本とし、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現を目指し会員募集を実施した。

【会費実績額】 6, 935, 600円

地 区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
一般会員 【500円】	金額(円)	3,482,600	1,977,500	654,000	756,500	6,870,600
	件数(件)	6,970	3,955	1,308	1,513	13,746
賛助会員 【1,000円】	金額(円)	52,000	3,000	0	0	55,000
	件数(件)	52	3	0	0	55
特別会員 【10,000円】	金額(円)	10,000	0	0	0	10,000
	件数(件)	1	0	0	0	1
合計	金額(円)	3,544,600	1,980,500	654,000	756,500	6,935,600
	件数(件)	7,023	3,958	1,308	1,513	13,802
加入行政区(区)		131/168	33/33	29/30	27/27	220/258
加入行政区率(%)		77.9%	100.0%	96.7%	100.0%	87.2%

(3) 共同募金運動への協力

地域福祉活動や災害時支援に助成するため、戸別募金や職域募金、学校募金、法人募金などの募金活動を実施した。

【募金実績額】 10, 994, 732円

内訳 玉名市共同募金委員会取扱分 10, 855, 938円

熊本県共同募金会取扱分 138, 794円

地 区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
戸別 募金	金額(円)	5,241,100	1,958,100	651,500	760,000	8,610,700
	件数(件)	10,703	3,916	1,303	1,520	17,442
大口 募金	金額(円)	64,000	5,000	0	0	69,000
	件数(件)	13	1	0	0	14
法人 募金	金額(円)	608,597	161,000	83,000	73,000	925,597
	件数(件)	166	28	12	11	217
街頭 募金	金額(円)	123,615	21,128	13,661	0	158,404
	件数(件)	6	1	1	0	8
学校 募金	金額(円)	95,439	48,488	16,239	37,939	198,105
	件数(件)	8	3	1	3	15
職域 募金	金額(円)	730,822	29,500	0	23,000	783,322
	件数(件)	13	2	0	2	17
イベント 募金	金額(円)	0	1,500	0	0	1,500
	件数(件)	0	3	0	0	3
その他 募金	金額(円)	5,525	27,571	74,109	2,105	109,310
	件数(件)	3	13	13	1	30
合計(円)		6,869,098	2,252,287	838,509	896,044	10,855,938

(4) 日本赤十字社会員募集への協力

日赤玉名市地区として、日本赤十字社の国際救援活動や災害救護活動、社会福祉事業等の活動推進の財源を確保するため会員募集活動を実施した。

【日赤会費実績】 9,855,200円

内訳 玉名市地区取扱分 9,523,200円

熊本県支部取扱分 332,000円

地区		玉名地区	岱明地区	横島地区	天水地区	合計
一般会費 【500円】	金額(円)	5,815,200	1,977,000	654,000	750,000	9,196,200
	件数(件)	11,631	3,954	1,308	1,500	18,393
一般会費 【2,000円以上】	金額(円)	6,000	10,000	0	0	16,000
	件数(件)	2	1	0	0	3
法人会費	金額(円)	288,000	23,000	0	0	311,000
	件数(件)	67	2	0	0	69
寄附金	金額(円)	0	0	0	0	0
	件数(件)	0	0	0	0	0
合計(円)		6,109,200	2,010,000	654,000	750,000	9,523,200